

## 別紙

### 日東電工株式会社 尾道事業所 温室効果ガス削減実施状況報告書

#### 1 事業の概要

##### (1) 事業所の名称

尾道事業所

##### (2) 事業所の所在地

広島県尾道市美ノ郷町本郷455-6

##### (3) 業種

プラスチックフィルム・シート・床材・合成皮革加工業

#### 2 計画の期間

本計画の期間は平成8年度を基準年度とする。

計画の期間は省エネ法第15条関係中長期報告書に記載の計画期間と同様。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>							
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産高 [M¥]

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 平成8年度	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c) 平成27年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
			平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	1.701	0.522 69.3	0.7430 56.3	0.7974 53.1	0.9134 46.3	0.7689 54.8	0.6479 61.9
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量	1.701	0.522 69.3	0.7430 56.3	0.7974 53.1	0.9134 46.3	0.7689 54.8	0.6479 61.9
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	1.701	0.522 69.3	0.7430 56.3	0.7974 53.1	0.9134 46.3	0.7689 54.8	0.6479 61.9
実績に対する 自己評価	平成23年度は、原単位実績への大きな影響とまではいかないが、蛍光灯の間引き等、身近な活動に取り組み、意識の向上がみられた。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料転換	CO <sub>2</sub> 削減量：23.4[ton/年]	LPGからLNGへの燃料転換
2	無溶剤化	製品移行済み (開発段階完了)	粘着剤の溶剤レス化
3	生産性の向上	TV用偏光板面積有効率向上 09年度:70.9% 10年度:73.9% 11年度:75.5%	歩留向上
4	省エネルギー推進	LED蛍光灯導入：535本 蛍光灯間引き：749本 ⇒CO <sub>2</sub> 削減量：125[ton/年]	LED電灯の導入、断熱強化

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	VOC排出抑制	処理効率99%	VOCガスの燃焼処理により無害化
	炭酸ガス排出低減	990ton-co <sub>2</sub> /年削減（700台）	路線バス通勤の推奨
	産廃リサイクル	リサイクル率99%	産業廃棄物のリサイクル推進

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。